be動詞と一般動詞の過去形③ 疑問文の作り方 (過去形)

日付

めあて

はじめた時間

☆ 動詞の種類が、be動詞か一般動詞かによって、疑問文の作り方が、 変わる。

① be動詞の場合

be動詞を主語の前に出す。

例 【肯定文】 You were a teacher. あなたは教師でした。

【疑問文】 Were you a teacher? あなたは教師でしたか?

Yes, I was. / No, I wasn't. (was not.)

はい、そうでした。/いいえ、違います。

② 一般動詞の場合

主語の前にDidを置く。

例 【肯定文】 Satoshi played soccer yesterday...

サトシは昨日サッカーをしました。

【疑問文】 Did Satoshi play soccer yesterday?

サトシは昨日サッカーをしましたか?

Yes, he did. / No, he didn't (did not).

はい、しました。/ いいえ、していません。

☆ 一般動詞で主語が3人称単数の場合も、現在形ではないため、 主語の前にDidを置き、動詞を原形に戻すことで疑問文を作る。

Sheep2 co., Itd. and KAJIKITA-Labo All rights reserved.

→ 三人称かどうかは現在形のときのみ考えれば良い